

第3章 SNSを通じた出会いの危険性 【教材15】 ネット被害（小5～中1）

シナリオ・スライド

<p>導入編</p>		<p>中学校1年生のひかるさん。大好きなアイドルについて調べているうちに、同じアイドルが好きな大学生リョウちんのSNSのアカウントを見つけて興味をもち、フォローします。</p>
		<p>ひかるさんはリョウちんからメッセージを受け取ります。そのメッセージは「アイドルの限定版Tシャツをあげる」「せっかくだから名前を教えて」という内容でした。</p>
		<p>ひかるさんは下の名前だけを教えることにしました。りょうたさん（リョウちん）に勉強を教えてもらうなど、SNSを通じて親密なやりとりが続きます。ある日、りょうたさんから「Tシャツを渡すから会おう」というメッセージを受け取ります。</p>
		<p>ひかるさんはコーヒーショップでりょうたさんと会うことにしました。大好きなアイドルの話で盛り上がり、楽しい時間を過ごします。後日、りょうたさんから「今度はカラオケで会おう」というメッセージを受け取ります。</p>
		<p>りょうたさんを信じたひかるさんは、カラオケで会うことにしました。前回と同じように、2人で会って楽しい時間を過ごすものだと思っていましたが……。</p>
<p>解説編</p>		<p>SNSは、知らない人と簡単につながることができるというメリットがあります。しかし、知らない人と交流することや、実際に会うことには、危険が伴う場合があります。カラオケでりょうたさんに会うまでのひかるさんの行動には、複数の問題がありました。</p>
		<p>ひかるさんはSNSで知り合った人に、自分の情報を伝えることや、実際に会うことに、不安を感じていました。どうして、ひかるさんはりょうたさんのことを信じてしまったのでしょうか。それは、信じてしまう理由が複数あったからです。</p>
		<p>知らない人と出会うことで、怖い目や被害に遭わないようにするためには、危険を予測する力を身に付けることが重要です。「どのような特徴があったら怪しいと判断すればよいか」を考えて、SNSを上手に活用していく方法を考えていきましょう。</p>